

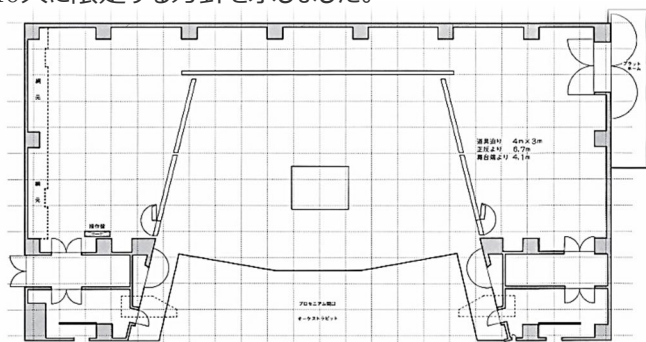
### 第45回 おかあさんコーラス埼玉大会

#### 録音音源併用、一般入場なしで開催

第45回全日本おかあさんコーラス埼玉県大会は、ステージ演奏と録音音源の併用で3月5、6日の2日間行われます。ステージでの演奏ができない団体は録音音源による出演が可能で、講師の講評も行われます。どちらの場合でも、関東支部大会の選考および抽選の対象となります。

2022年	出演団体	出演辞退
3月5日(第1日目)	15	2
3月6日(第2日目)	24	3
計	39	5
2019年	71	—

今回は会場の和光市民文化センターが舞台上の人数を40人に限定する方針を示しました。



横幅約60尺(18m)、ひな壇3段にディスタンスを確保して40人です。出演団体ではそれに沿ってメンバーの調整が必要な場合も想定されます。溢れる方が出ないことを祈ります。

2019年には71団体が出演しました。今年はエントリーそのものが39団体(55%)に減少、さらにギリギリになって5団体が出演を辞退したので、19年比48%です。今後も辞退する団体が出てこないとも限りません。現にコロナ陽性者は身近に発生していますから、予断は許されないのが現状です。

#### 彩の国プラチナ混声合唱団 招待演奏!

おかあさんコーラス大会第2日(3月6日)の第1部と第2部の中間(12:25頃~)で彩の国プラチナ混声合唱団(70人)が招待演奏を行います。今回は会場の和光市民文化センターが舞台上の人数を40人に限定する方針を示しましたので、やむなく女声を27人ずつの2チームに分け、男声は16人と少ないので両チームで歌うことにしました。

曲目は信長貴富作曲「未来へ」。各団自慢の衣装でドレスアップして欲しいところですが、更衣室がないので難しいです。

#### 第11回国際シニア合唱祭ゴールデンウェーブin横浜2017



女性陣は装飾品で飾る程度で我慢してもらいます。当日は15分だけのリハーサルで本番に臨みますが、男声は2回歌うのでおそらく2回目が良い演奏になることでしょう(^^)

#### 埼玉のある小学校の現状\*

2月4日文科省発出の「感染リスクが高いとされる学習活動について、地域の感染状況にかかわらず、自粛を要請する」旨の通知を受け、埼玉のある小学校では2月7日付けで保護者宛てに対応文書を出しています。その学校では、新型コロナウイルス感染症陽性者が複数確認されている状況を踏まえ、地域の感染状況に応じた実施判断ができる状況(緩和措置発出)になるまでの間、以下に示す活動を見合わせ、制限の中での可能性を模索するとしています。いずれの学校でも同様の対応をしているのではないのでしょうか。

- 1. 共通の活動:** 長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等及び近距離で一斉に大きな声で話す活動→時間や児童間の距離にかかわらず、実施しない(※以下共通)→【端末を利用した交流等に代える】
- 2. 理科:** 近距離で活動する実験や観察→(※)→【教室の机上で個々にできる物理的実験は実施。また、デジタル教材等を活用する】
- 3. 音楽:** 室内で近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏→(※)→【鑑賞等を中心とした授業を実施】
- 4. 図画工作、美術、工芸:** 近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動→(※)→【教室の机上でできる個人制作・鑑賞等を行う】
- 5. 家庭、技術・家庭:** 近距離で活動する調理実習→(※)→【家庭における調理実習、及び、レポートの提出等に代える】
- 6. 体育、保健体育:** 密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動→マラソン、リズム縄跳び等の呼気が激しくなる運動を含め、実施しない→【実施可能な運動については、児童間の距離(2m)を十分にとりて実施する。】